

# 成型P.Cで宣戦布告

## カルビー

### 得意分野に各社活路

カルビーの「宣戦布告」とも取れる発言に、スナック業界が揺れている。3月23日に行った15年ポテトチップス事業戦略発表会における伊藤秀二社長(スナック市場)の「未参入だった筒型包装形態成型ポテトチップス(P.C)市場への参入で、袋・カップに続き成型P.Cでシェアトップを実現し、現行のスナックシェア約54%を67%に、P.Cシェア約69%を75%まで高め、ナンバーワン

### 価格競争へ突入か

カルビーの強さの1つに、コストリダクションによる価格戦略がある。松本晃会長が「まだまだポテトチップスは安く売ることが

できる」と語るように、同社はポテトチップス発売40周年を記念して、定番品を中心に40%増量と価格では通用し

ない」と関係者も諦め顔だ。さらに近年、同社は積極的にP.B製造受託を取りにきているこ

とが中堅企業を苦しめる。P.Bは「もうかる」ビジネスではないが、ラインの稼働率などを考えると、P.Bの減少は中堅企業の収益にダメージを与える。

一方、新生カルビーを受け入れ、11月には提携を締結した。そもそもAD社は、同社の技術力に関心を示していたためだ。年初から社員を受け入れ、大福の作り方を教えながら

商品作りを推進。ハラール認証原料を使用していることから、製品の大福にも適用される。

駒野社長は「和の良さをベースに、現地の

好みを取り入れたユニークな商品を開発したい」と意欲を示し、14日に同国で開催されたハラール製品展示会「MTHAS(ミハス)」でお披露目し、好評を得たという。(佐藤隆登世)



とかち製菓

### ハラールの大福製造

### 和菓子、アジア普及狙う

和菓子製造・販売のとかち製菓は、アジア圏での和菓子普及を目指す。マレーシアの菓子メーカーアンパン・ドロンガン(AD社)と連携し、業界でも極めてまれなハラール認証を取得した大福製造の取組みをスタートさせた。夏ごろには商品が完成し、同国

内には新会社を設立し、秋冬には販売に乗り出す考えだ。同社はコメや砂糖など原料を輸入するタイで、和菓子の試食を行ったところ、高評価を得た。だが、タイやマレーシアのCVSには現地メーカー製和菓子が販売されているが、日本製のものはないこと

が判明。そこで「当社和菓子を海外で売りたい」と(駒野裕之社長)と、CVSなどと商談を進める一方、国際協力機構(JICA)の草の根技術協力事業を活用した帯広商工会議所東南アジア食産業人材育成提案として、昨年6月に同国展示会で

大福などの試食販売を支援を目的にAD社員

行った。そこで「おいしいけれど価格が高い」という反応を得て、まず買いやすい価格の現地原料・現地生産品で市場を作り、将来的に北海道十勝産の大福を販売することを決定した。

同事業の一環で昨年7月、和菓子製造技術

を強化する。昨年から内部で「地域産品プロジェクト」を開始し、13エリア440社の地域メーカー・39000アイテムを発掘。前期は19000品を売場へ導入する成果を得ており、7億円の規模の売上げを確保した。今期はそれらの商材をSMや百貨店、ECなどチャネルごとの二

### 付加価値事業を強化

### 伊藤忠食品 今期重点施策

### 地域・ブランド・ギフト軸



秀一社長

の異業種と連携するなど、競合が持たない機能構築にも努める。今期売上高は6400億

の特徴が出せる提案へ

別化事業の深耕へスピードを上げる方針だ。

その一つとして、自

を強化する。昨年から

方針だ。

人気シェフや外食店

とのコラボで開発する

ブランド事業では、ス

製品の投入を強化する。

ギフト事業では今中元

### 日本製粉 パスタ値上げ

日本製粉は1日、家庭用小麦粉・小麦粉二次加工品、家庭用および業務用パスタの製品価格を7月1日出荷分から改定すると発表し

### 昭和産業も7月から

昭和産業は4月30日、家庭用小麦粉、プレミックス、パスタ製品価格を7月1日出荷分から改定すると発表し

原料であるデュラム小麦が高騰していることと、さらにエネルギーコストや物流コストが上昇している状況に対応したもので、家庭用小麦粉6銘柄を約1.4%、プレミックスII銘柄を約1.3%、パ

金時あ

の山清は

新社長

そこで、本セミナーでは

### なめ茸

誕生以降、「ロックオン」され続けている2位以下の企業もカルビーとの戦いを身に着けた。業界2位の湖池屋の15年6月期第2四半期業績は、増収増益で推移。独創的でユニークな製品のプレゼンス拡大を図ったことが寄与した。具体的には、発売30周年を迎えた「カラムーチョ」を通

成型P.C市場にあえて

参入するカルビーを迎

え撃つ、高いブランド

力を持つヤマザキナビ

スゴの「チップスター」と日本ケロッグの「プリンケルス」。結果は市場拡大が、パイの奪い合いが、業界の注目が集まる。

### 胃心伝直

列に並んですでに10分、まだ前に4人いる。昨年末、近所に開店した大型スーパーのレジ待ちが長い。平日とはいえ、午後4時はアイドルタイムではない。しかし、稼働しているレジは15台中4台だけだ。当然どこかのレジ前にも長い列ができ10分、15分待ちの状態となる。深刻な人手不足を実感するが、並んでいる客も不満そうだ。▼2月期決算をみると不調なGMSに比べ、イオシマ、ライフ、平和

### 長野のチカラ。